

近畿大学教職教育部教員公募募集要項

募集学科	教職教育部
専門分野	教育学(教育課程・教育方法)(下記科目を担当できる方)
担当科目	「教育課程論(カリキュラム・マネジメントを含む)」及び「教育方法論(情報機器及び教材の活用を含む)」。このほか「総合的な学習の時間の指導法」、「特別活動の指導法」など、他の教職科目も担当する場合があります。
募集人員	1人
任用職名	准教授または講師 講師の場合は、1年任期の特任講師として採用する場合があります。 ただし、一定期間経過後に審査のうえ、期間の定めのない専任教員として、任用替の予定です。
任用予定日	平成30年4月1日
応募資格	(1) 大学院博士前期課程(修士課程)修了後3年以上、又は平成30年3月に大学院博士後期課程単位修得見込み以上で教育・研究上優秀な資質及び業績を有する方。もしくは、これと同等の研究業績等を有すると認められる方。 (2) 担当科目に関する十分な研究業績を有する方。 ただし、研究業績は著書、学術論文を原則とするが、教員等の実務経験がある場合は、教育研修センター等での指導や研究会等での研究発表記録又は実践報告書等を業績として含めることができます。 (3) 本学教職課程の担当教員として活動し、教職課程の運営と質の向上に貢献できる方。 (4) 近畿大学東大阪キャンパス並びに奈良キャンパスに通勤可能な範囲に居住できる方。
提出書類	(1) 履歴書(本学所定の様式、A4片面印刷) 1通 (2) 研究業績集計表(本学所定の様式、A4片面印刷) 3通 (3) 教育研究業績書【(著書・学術雑誌・新聞等)及び(口頭発表・特許等その他)】 (本学所定の様式、A4片面印刷) 各3通 (4) 主要な研究業績【著書・学術論文など】著書、論文(共著の場合は本人の執筆箇所が特定できるもの) 計3点以内(コピー・抜き刷り可) 各3部(ただし著書は1部で結構です) (5) 担当科目の授業シラバス(本学所定の様式) ご自身で授業を行う前提で「教育課程論(カリキュラム・マネジメントを含む)」もしくは「教育方法論(情報機器及び教材の活用を含む)」の15回分のシラバスを作成してください。 (6) 本学教職課程の授業に関するレポート 「中学校もしくは高校の授業での情報機器及び教材の活用方法を、授業展開の事例に沿って具体的に述べなさい(2000字程度)」 (7) 交通費明細書(面接に来ていただく場合の交通費)(本学所定の様式、A4片面印刷) 1通 ※本学所定の提出書類様式は『(http://www.kindai.ac.jp/ の「近畿大学について」→「採用情報」→「教職教育部提出書類書式」からダウンロードしてください。)]』
応募締切日	平成29年8月31日(木)(必着)
選考方法	第一次選考 書類選考 第二次選考 面接【模擬授業含む】(10月14日(土)を予定しています。)
待遇等	本学給与規程による。
書類提出先	〒577-8502 東大阪市小若江3-4-1 近畿大学 教職教育部 事務室 宛 ※提出書類を厳封の上、「教員公募書類:教育学(教育課程・教育方法)」と朱書きし、簡易書留でご送付ください。 ※提出書類は原則として返却いたしませんので、ご了承ください。
個人情報保護	応募書類に記載いただいた住所、氏名その他の個人情報につきましては、安全管理のため必要な措置を講じております。これらの情報については、教員採用の資料としてのみ使用いたします。応募に関する守秘義務は遵守します。
問い合わせ先	近畿大学 教職教育部 TEL (06)4307-4218 FAX (06)6721-2653 E-mail kyousyoku@itp.kindai.ac.jp
備考	第二次選考にお越しいただく際は、本学旅費規程により、現住所の最寄り駅から本学までの交通費を支給します。海外在住者は到着した国内の空港から本学までの交通費を支給いたします。(印鑑を持参してください。) なお、本公募は本学ホームページ http://www.kindai.ac.jp/about-kindai/employment/index.html 研究者人材データベース http://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop にも掲載しております。